

英語でニュースキャスター体験!

～2023年度視察研修事業 at TGG (Tokyo Global Gateway) Sep. 30th～

コロナ禍を経てイベントが再開された2023年の初秋、4年ぶりに東京英語村(TGG)を訪れ、親子参加2組を含む10名で英語研修に参加。2019年度はアトラクション・エリアで機内などを模したリアルな空間で実践的なコミュニケーションを学びましたが、今回はアクティブイマージョン・エリアにて“Immersion”＝「没入」感たっぷりの空間で二つのセッションを体験。「多文化理解」では、未知の文化にふれた際に相手の気持ちに寄り添う大切さを学び、「ニュース番組を作ろう」では、カメラや映像・音声機器を備えた番組収録スタジオで各自がニュースキャスター、ディレクター、リポーターの役割を担い、実際にニュース番組を放送するというワクワクドキドキ大爆笑の英語体験となりました。小学生2名を含む3世代ほど歳の離れた参加者が、年齢や経験の壁を越えて同じ空間で真剣に一つの課題に取り組むという経験は貴重な思い出に。この経験が姉妹都市交流への関心に繋がることを願います。次回はあなたも一緒に!

<参加者の声>

- ・多文化理解は想像力を発揮し柔軟な考えで臨み、違いを楽しむことで、心が豊かになることを学びました。
- ・ニュースキャスターの体験はとても新鮮で楽しかった! ↑本番直前の説明 ↑収録無事終了ホッ
- ・日本にいながら、まるで海外にいるかのように英語を使える環境でした! 頭の中で知っている単語を一生懸命組み合わせながら、テーマについて話し合う時間がとても楽しかった!
- ・小学3年生の娘と参加、英語でニュースを読んだり、テーマについて発言したりすることで、英語を学ぶ楽しさと自信が増したようです。(野呂 香)



オンライン交流

Hello, Thompson!

10月20日(金) 於:市役所

We are Shibusawa JHS students!



渋沢中学校とトンプソン中学校によるオンライン交流会を実施しました。渋沢中学校の1年生から3年生までの生徒11人が、学校生活のこと、日本の文化など、自分たちが伝えたいことをICTを用いて紹介し、一緒に折り紙をするなど、充実した交流の時間となりました。トンプソン中学校には日本に住んでいたことがある生徒もおり、日本語を話してくれましたので、ぐっと距離が縮まったように感じました。日本のアニメの話題は今年も大盛り上がりで、後日、渋沢中学校の生徒たちがアニメのキャラクターのキーホルダーを作成し、トンプソン中学校に送りました。参加した生徒からは「事前の準備を手伝ってくれた方々が優しかった。とても助かった」「また参加したい!」「実際にパサデナを訪問してみたいと思った」「もっと英語を勉強しようと思う」などと感想が寄せられました。(石井陽子)



これから鶴を折るよ～!



Origami OK!
これからの複雑に



米国と日本の違いをピックアップ!